大谷大学フェア

大谷大学·大谷大学同窓会共催 全国縦断 夏季八十講

# 大谷大学公開講演会

大谷大学・大谷大学同窓会金沢支部、能登支部合同企画

大谷大学では、全国に80ヵ所ある同窓会地域支部と協働し、例年「全国縦断 夏季八十講」 として、講演会を実施しています。大谷大学の教員が当該地域へ赴き、一般公開の講演会を 行います。お気軽にご参加ください。

日 時:2016年7月18日(月・祝)

 $15:30\sim17:00$ 

会 場:ホテル金沢 4階 エメラルドB

金沢市堀川新町 1-1 TEL:076-223-1111

参加費:無料(どなたでもご参加いただけます)

講 師:大谷大学 学長 木 越 康

題:変わらないもの、変わるもの

講演概要:本年度は「変わらないもの、変わるもの」という統一テーマのもとで

お話させていただきます。

今から2500年前に説かれたブッダの教えは、時代を追うごとに さまざまな色彩を 放ち、鎌倉期の親鸞聖人にいたって浄土真宗と して受け止められました。

ご承知の通り私たちの大谷大学は、ブッダの精神を大切にし、特に 親鸞聖人によって浄土真宗として明らかにされた教えを教育の理念 に掲げています。

ブッダの教えとは何か、聖人による浄土真宗という受け止めは何か、 この度は「変わらないもの、変わるもの」という視点から、大谷大学 の教育の個性について考えてみたいと思います。

※講演会終了後、同窓会・教育後援会合同の懇親会を開催いたします。

(17:30~19:00 会費:5,000円(教育後援会員は無料))

お申込み:電話またはメールにて7月5日(火)までにお申込みください。

雷 話:075-411-8124(大谷大学同窓会本部)

メール: kouyu@sec.otani.ac.jp 以下ご記入願います。

件名「7/18(月)公開講演会申込み」

①お名前

②緊急連絡先

③ (同窓生の場合は) 懇親会への出欠

当日は、進学相談会(入試相談) も行っております(高校生・社会人)。

お気軽にご相談ください。

# 講師:木越 康

#### 【略歴】

1963 (昭和38) 年 2月生

1985 (昭和60) 年 3月 大谷大学文学部卒業(真宗学)

1987 (昭和62) 年 3月 大谷大学大学院修士課程修了(真宗学)

1990(平成 2)年 3月 大谷大学大学院博士後期課程満期退学(真宗学)

1994(平成 6)年 4月 大谷大学短期大学部助手

1998(平成10)年 4月 大谷大学講師

2002(平成14)年 4月 大谷大学助教授

2007 (平成19) 年 4月 大谷大学准教授

2013(平成25)年 4月 大谷大学教授

2008 (平成20) 年 4月~2011 (平成23) 年 3月

大谷大学学生部長

2014 (平成26) 年 4月~2016 (平成28) 年 3月

教育・学生支援担当副学長 兼 文学部長

2016(平成28)年 4月~ 大谷大学長 兼 大谷大学短期大学部学長

## 【専門】

真宗学

## 【著書・論文】

『仏教とキリスト教の対話Ⅰ~Ⅲ』(共著・法蔵館)

『キリシタンが見た真宗』(共著・真宗大谷派宗務所出版部)

『正像末和讃を読む』(真宗大谷派大阪教区出版会議)

『他力の信心一親鸞の仏弟子観一』(日本仏教学会)

『ボランティアは親鸞の教えに反するのか』(法蔵館)

「真宗教学の近代化と現在 一浄土理解の変遷を通して一」(『親鸞教学』第82/83号所収)

「ポストモダンと真宗」(『大谷学報』第79巻第2号所収)

「真宗(もしくは真宗学)における実践学の可能性」(『親鸞教学』第79号所収)

「真宗における「内的平和と暴力の克服」一第五回ルードルフ・オットーシンポジウムより一」

(『親鸞教学』第88号所収)

「信心発起という出来事 一法然・降寛との思想的交流を通して」

(『親鸞聖人七百五十回御遠忌記念論集『教行信証』の思想』所収)

「親鸞と末法(上)」(『親鸞教学』99号所収)

「親鸞と末法(下)」(『親鸞教学』100号所収)

その他